



支店再編整備 計画のお知らせ

JA おやま自己改革

支店再編整備計画の実施について

組合員等利用者の期待に応え、地域になくてはならない JA となるために

JA おやまは、支店再編整備を改革の最重要課題として、平成 30 年 11 月の理事会にてご決定をいただいた後、ただちに支店毎に説明会を開催するなど、複数回に渡る説明を重ね、その理解浸透に努めてまいりました。このたび、令和元年 5 月 24 日に開催した第 20 回通常総代会にてご承認をいただきましたので、お知らせいたします。

JA おやまは、平成 11 年に現在の 2 市 1 町(小山市、下野市(旧石橋町、国分寺町)、野木町)をエリアとする広域 JA として発足し、本年度(令和元年度)で合併 20 周年を迎えました。発足以来、今日まで健全経営を堅持し、地域に密着した事業展開を行って参りましたが、農業・JA を取り巻く情勢と経営環境の変化は著しく、特に農家組合員の高齢化による離農、それに伴う正組合員の減少、また、社会経済の急速な情報化・IT 化による組合員・利用者ニーズの多様化、長引くマイナス金利の影響による金融事業収益の悪化など諸事情を反映し、JA 経営は前途多難の状況下にあります。加えて、施設の維持、管理面でも昭和 40 年代～50 年代にかけて建設された各施設は陳腐化老朽化が顕著であり、今後とも莫大な費用負担が見込まれる状況です。

JA は、この支店再編整備を重要なチャンスととらえ、総合農協としての強固な事業基盤・経営基盤を構築し、組合員皆様方をはじめ地域の皆様方に『質の高いサービス』を提供することで『～地域のランドマーク～喜びと感動を与える店舗づくり』を目指すとともに、『地域になくてはならない』組織として組合員・利用者・地域の皆様に深く寄り添い、未来に向けて歩み続けてまいります。

支店再編は、以下の項目を目的としています。

1

専門的かつ質の高いサービスの充実

担当職員の複数配置により、事業の専門性を発揮し、相談機能の強化、事務処理の正確化・迅速化、渉外体制の強化により、今まで以上に地域に密着した丁寧かつきめ細やかなサービスを提供します。

2

防犯体制と内部けん制の強化

職員の複数配置と防犯設備の充実に配慮した店舗づくりにより、万全な防犯体制の確立と内部けん制の強化を図り、コンプライアンスとリスク管理等への対応を図ります。

3

職員教育の徹底と内部統制の仕組みに基づいた事務の徹底

支店への重点的要員配置で、十分な職員教育ができる環境を整備し、専門性の高い職員を育成するとともに、内部統制の仕組みに基づいた事務遂行能力の向上につなげていきます。

4

盤石な経営基盤の確立

支店再編により将来的な経費(事業管理費)を抑えることで効率経営を実現し、収益性向上の結果得られた剰余金により、盤石な経営基盤の確立と組合員へ喜んでいただけるメリット還元、更なるサービスの向上につなげていきます。

第20回通常総代会でご承認いただいた実行計画は次の通りです。

支店の再配置(実行計画)

① 令和2年度(2020年度)計画

新支店(仮称)	現行支店(被統合支店)
大谷支店	大谷支店、大谷南支店、大谷北支店
間々田支店	間々田支店、生井支店
小山支店 (本店内移転)	小山支店
野木支店	野木支店

② 令和3年度(2021年度)計画

新支店(仮称)	現行支店(被統合支店)
西支店	寒川支店、中支店、穂積支店、豊田支店
桑絹支店	桑支店、絹支店
下野支店	石橋支店、国分寺支店

※再編時期については、用地取得、施設建設工事等の進捗状況により、変更になる場合があります。

※支店再編後も現在ご利用のJAバンクやJA共済はそのままご利用いただけます。

また、お客様に対して手続きを要する場合は、JAが個別に対応いたしますので何卒ご安心くださるようお願いいたします。

※今後の支店再編にかかる進捗状況については、随時、広報誌(ぐりーんぴあ)、ホームページ等でお知らせいたします。

※今後とも変わらぬご愛顧のほど宜しくお願いいたします。